

**要必須**

# 防除の時期です!!

近年、温暖化の影響等で、オリーブアナアキゾウムシが12月上旬まで活動することが確認されています。11月～12月に生まれた幼虫は、オリーブの幹内部で越冬して、翌年の4月以降に成虫となります。

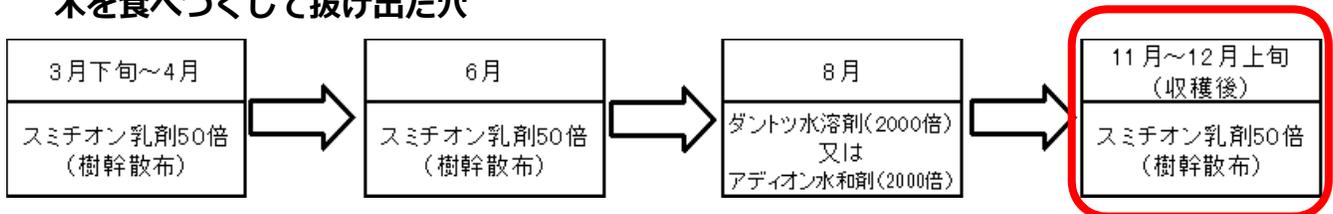


⚠ オリーブアナアキゾウムシ



ゾウムシが大量に入り、木を食べつくして抜け出た穴

従来の4・6・8月のスミチオンだけの防除では対応できなくなりつつあります。8月はダントツ水溶剤、もしくはアディオン水和剤を2000倍で樹の全体に散布して、スミチオンは11月（収穫後）に使用しましょう。



オリーブで樹が枯れる原因の9割がオリーブアナアキゾウムシです。防除をしてない園地や、回数が足りない園地ではほぼ確実に被害を受けます。ゾウムシの防除さえできれば、樹が枯れる可能性を大幅に減らすことができます。



年間を通して防除講習会を行っています。その時々で新しく使いやすい防除薬を使用し紹介しています。開催の際は、是非ご参加ください。  
(封書にて案内)